

# 平成18年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告 ブランド確立支援(2年目)案件:2007年2月分

番号

実施団体名/今月の事業実施状況/担当者のコメント

## 小樽商工会議所【OTARUーガラス工芸品の世界ブランド化プロジェクト】

### <今月の事業実施状況>

#### ●展示会・市場調査

2月12日～16日に「小樽ガラスの世界」展を開催。あわせて来場者に対するアンケート調査を実施。概要は以下のとおりです。

開催期間:平成19年2月12日(月)  
～16日(金)

開催場所:小樽運河プラザ3番庫

出品数:414点(内試作品66点)

来場者数:1,724人



小樽ガラスの世界展(2/12～16 運河プラザ)

◎今回は浮き玉の色を小樽ガラスのイメージカラーとして制作した試作品をはじめ、参加工房のオリジナル商品と作家作品の合計414点を展示。

◎小樽のガラス工芸をより知っていただくため、会場では、各工房とそこで働くガラス作家・職人を紹介するパネルや宙吹き、型吹き、切子、バーナーワークなど硝子作りの工法を展示したほか、CS政府広報番組「ニッポンNavi」でJAPANブランド育成支援事業での取り組みを紹介するために放送された「OTARUーガラスの世界ブランド化プロジェクト」の取り組みをビデオ放映しました。

(アンケート調査概要)

回答者数 169人

調査項目:

《試作品展示に関する設問》

「設定したイメージカラーについて」「イメージする小樽の色」「気に入った試作品価格の妥当性」

「試作品の改良点」「共通のイメージカラーをもとに製作する工芸品を「小樽ガラス」として売り出していくにあたっての重要ポイント」

《各工房作品展示に関する設問》

「気に入った展示品価格の妥当性」

#### ●広報活動

「小樽ガラスの世界」展開催にあたり、次のとおり広報媒体を通じたPRを行いました。

掲載媒体:じゃらん北海道発2月号誌面

掲載媒体:第9回小樽雪あかりの路ガイドブック誌面

掲載媒体:北海道新聞2月8日付 第9回小樽雪あかりの路特集紙面

その他、2月17日(土)テレビ北海道放送「けいざいナビ」にて小樽の取り組みが紹介されました。

#### ●実行委員会

・2月13日(火)に第4回実行委員会を開催し、台湾および東京での展示会・アンケート調査結果報告のほか、今後の取り組みについて意見交換をしました。

・2月28日(水)に第5回実行委員会を開催し、小樽での展示会実施結果・アンケート調査結果報告のほか、今後の取り組みについて、意見交換をしました。

●ワーキンググループ会議

・2月27日(火)に第5回ワーキンググループ会議を開催し、台湾でのアンケート調査結果、東京での展示会実施結果・アンケート調査結果、小樽での展示会実施結果・アンケート調査結果報告をし、今後の取り組みについて意見交換をしました。

＜担当者のコメント＞

平成18年度事業は2月で終了となりましたが、2年間実施する中で、これまで皆無だった事業者間の横のつながりの強化やマスコミに取り上げていただくことでのPR効果が生まれ、売上げや引き合い等数字だけではない部分でも、参加事業者の皆さんは本事業の効果を感じています。ただ、課題も残されており、3月以降も引き続き今後の取り組みについて参加事業者のみなさんと話し合いを続けていく予定です。

2. 旭川商工会議所【『旭川家具』ブランド確立推進事業】

＜今月の事業実施状況＞

2月17日(土)13時から旭川家具ブランド確立推進委員会を開催し「ケルンメッセ報告会」を行った。報告会ではスライドとビデオを使い現地の模様を報告した。

長原委員長より「今回のケルンメッセを出展して旭川家具はヨーロッパのハイエンド市場において十分勝負ができると確信した。ビジネスチャンスが広がった」と述べた。

＜担当者のコメント＞

ケルンメッセ出展後、商談が引き続きありヨーロッパ市場において好評価を受けたと感じます。今後、本格的なビジネスとして成立させるには、コストなどから現地で製品を組み立てる方法、アフターサービスなどの検討が重要と思います。将来は現地法人の設立などを視野にいれながら、平成19年度の提案書の提出をしたいと考えます。

3. 弘前商工会議所【津軽うるおい、うるわし事業プロジェクト】

＜今月の事業実施状況＞

1. 2月2日(金)10:30～18:30 ～ 2月4日(日)10:30～18:30  
JAPAN BRAND EXHIBITION 出展
2. 2月7日(水)16:00～21:00  
メゾン・エ・オブジェ出展報告整理・オファー見積対応(パリ・ローマ・ドバイ)
3. 2月14日(水)16:00～21:00 メゾン・エ・オブジェ出展報告整理
4. 2月21日(水)16:00～21:00 メゾン・エ・オブジェ出展報告整理
5. 2月23日(金)16:00～17:30 第2回委員会
6. 3月2日(金)9:00～11:00 東北経済産業局ヒアリング
7. 3月16日(金)11:00～12:30 文化庁ヒアリング



JAPA BRAND EXHIBITION (2/2~4 OZONE)

#### 4. 東通村商工会【「飛躍する未来へ!!「ひがしどおり海山喰(か)さまい」創出プロジェクト】

##### <今月の事業実施状況>

2月8日(木)に兵庫県神戸市「神戸ポートピアホテル」を会場に国内での展示商談会(ひがしどおり海山喰(か)さまいフェア)を開催した。

東通村のブランド化に向け、ブランド試作商品の柱である「ホタテ干し貝柱・干し鮑・干し海鼠」の高級中華食材と地酒「祈水(特別純米酒・吟醸酒)」などを紹介すると共に、市場調査を目的に試食展示・商談会を実施。

会場には、大阪・神戸の食材、食品関係者やホテル、レストラン等から参加があり、具体的の商談もあり今後の展開に大きな期待できると実感した。

2月23日(金)には、報告会(プロジェクト実行委員会・ブランド開発合同部会)を開催し、1年間の事業経過内容を報告した。その後に「ホタテ干し貝柱・干し鮑・干し海鼠」を使用した創作料理の試食と地酒(特別純米酒・吟醸酒)の試飲を実行委員並びに部会委員に披露し、ブランド商品としての自信を深めると共に3年目に向け事業を推進して行くことを確認し終了した。

#### 5. 山形商工会議所【山形発「カロッツェリア型ものづくり」のブランド展開】

#### 6. 会津若松商工会議所【BITOWA FROM AIZU】

#### 7. 川口商工会議所【Casting Innovation 新・川口鑄物の創造】

##### <今月の事業実施状況>

【2月2日～4日】

「JAPANブランド エキジビション」於:パークタワーホール  
平成17年度の試作品鍋(3点)及び平成18年度  
KAWAGUCHI i-mono パンフレットの出品を行った。

【2月6日】

「今後の事業推進計画に係る打ち合わせ」

地元企業とともに、特に短期的な生産・流通計画及びマーケティング戦略について意見交換を行った。

【2月13日～16日】

「第63回東京インターナショナル ギフト・ショー」於:東京ビッグサイト

『新しい鑄物商品/調理器具4点』を出品。一般消費者、バイヤー、報道機関、通販事業者、雑誌出版社等に対し、PR活動と情報収集活動を行った。

【2月21日】

「JAPANブランドプロジェクト委員会」

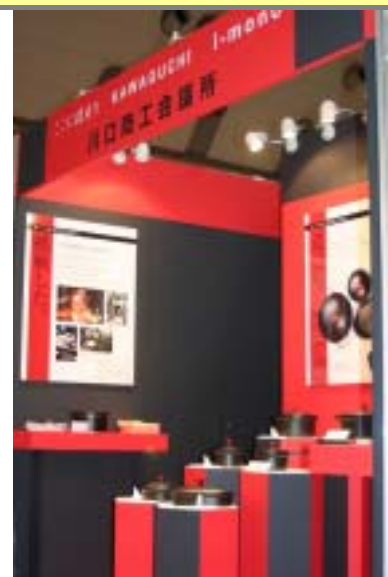
展示会の出展結果と今後の事業推進計画について協議を行った。

##### <担当者のコメント>

「第63回東京インターナショナル ギフト・ショー」では、軽量性やフォルム等に対し高い評価を受けるとともに、幅広いマーケティング活動を行うことができました。

プロジェクトに対する高いポテンシャルと課題を体感し、いずれも貴重なものとして今後の事業に役立てていきたいと考えています。

また、3月からは事業推進計画に従い、販売へのステップを確実に進めていきたいと思っています。



東京インターナショナルギフトショー  
(2/13～16 東京ビッグサイト)

## 8. 富士吉田商工会議所【海外展開ブランド支援事業『プロジェクト Fuji-façonné(フジ・ファソネ)』】

### <今月の事業実施状況>

1月31日・2月1日に開催された TISSU PREMIER 展に出展。  
「NINA RICCI」「COMME des GARÇONS」等の著名メーカーをはじめとする31社の引き合いを受けたメーカーに対しサンプルの送付など、エージェントを通じフォローアップ。着分オーダーを受けたメーカーに対しては、やはりエージェントを通じ輸出した。  
補助事業に伴う事業を一応完了し、成果報告書を作成。

### <担当者のコメント>

今月をもって平成18年度のJAPANブランド育成支援事業を完了した。  
当該事業における本商工会議所の取り組みについては2年目の取り組みであるが、富士吉田市を中心とする、郡内と呼ばれる地域の繊維産業の活性化のため、新たな市場開拓を目指し、海外特にヨーロッパをターゲットに事業に取り組んできた。  
平成18年度においては、ヨーロッパへの営業活動を担うエージェントを確保するなど、商取引における営業体制も構築されてきており、市場への本格進出に向けて徐々にその体制を固めてきている。  
現在、参加企業によるLLPの設立の準備も進めており、事業の運営基盤についても強固なものとし、事業化に向けて今後も取り組みを続けていきたい。

## 9. 三条商工会議所【SANJO 発 グローバル・ブランド構築支援プロジェクト】

### <今月の事業実施状況>

#### ●「アンビエンテ・メッセ・フランクフルト 2007」に出展

2007年2月9日(金)～2月13日(火)の会期でフランクフルト(ドイツ)で行われたアンビエンテ・メッセ・フランクフルト 2007に出展。

- ・出展社数4,604社 (2006年実績 4,580社)
- ・来場者数146,679名 (2006年実績 147,355名)

展示ブースは昨年同様、ナイフ・庖丁などのキッチン用品が並ぶ Dining エリアに出展。ブース内への来訪者は1日200名を超え多くの来場者に好評を得た。今回、バイヤーの声として「昨年も見たが・・・」、「今年は成約したかった」、「他の商品を見せて・・・」、「この技術で新たな提案をしてくれないか」等の期待が多く寄せられた。

展示品は参加企業8社の JAPAN ブランド開発品に加え、伝統的技術を生かした既存製品も一部展示し日本発の日本らしい魅力を伝えることができた。

会期中は参加企業のほとんどが展示会でのアテンドに付き、さらに海外取引経験のある通訳を手配できたこともあり、引合い件数は約200件、商談成約金額は400万円強となり昨年の実績を大きく上回った。

出展小間は他に比べると小粒ではあったが、回を重ねなければ得られないこれらの課題も、今回の3回目では解決の兆しが見え、ようやく展示会出展の効果を得ることができた。



	<p><b>&lt;担当者のコメント&gt;</b>  3年目にしようやくではあるが、将来へ向かっての実質的な成果が明確に上がったこと、「来年もまた・・・」と今後への期待の声が多く聞かれ、継続を望まれたことは、グローバル・ブランドとしての「SANJO●JAPAN」が構築されてきた証であり、これまでにない収穫と認識したい。  来年度以降も、海外戦略としてこのようなプロジェクトを設け、その定着・発展に力を注いでいきたい。</p>
10.	<p><b>燕商工会議所【“enn”ブランド育成支援事業】</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b>  2月9日～2月13日、ドイツフランクフルトの国際見本市(アンビエンテ 2007)に出展。フランスのコンサルティング会社から OEM の打診があり、ドバイのレストラン・サンフランシスコのギフト業者からの引き合い等、欧州での評価も高かった。  2月23日、第5回「enn」ブランド育成委員会で、海外見本市の成果報告を行い、各企業の経費の按分を行った。また、次年度の事業計画について議論し、HP から商品を買える仕組みを作る。漆コストを削減するため、県内の塗装メーカーから見積もりをしてもらうこととした。</p>
11.	<p><b>加茂商工会議所【桐を中心とした加茂木エブランドの海外市場販路確立プロジェクト】</b></p>
12.	<p><b>岡谷商工会議所【岡谷絹&lt;純絹(あしぎぬ)&gt;製品のブランド化事業】</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b>  2月23日(金)、第3回岡谷絹ブランド推進協議会を開催し、平成18年度の取組み実績からフランス メゾン・エ・オブジェ2007の出展状況について報告がなされた。また、来年度への展望としてJAPANブランド育成支援事業3年目への申請、平成20年度企業組合化に向けての取組み方法等検討がなされた。</p>
13.	<p><b>飯田市鼎町商工会【「飯田水引ブランド」世界へのはばたき】</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b>  2月8日:第11回プロジェクト会議  デザイナーの有田氏、とコーディネータの和田氏から本年度の取組みの成果と今後の展開のあり方について指導を受ける。  2月11日:水引の市場調査を実施  (東急ハンズ横浜店での「水引のバレンタインキャンペーン」を利用して)</p>
14.	<p><b>福田町商工会</b>  <b>【FUKUDE コード・ルネッサンス MISSION～コーデュロイ(ブランド名 solbreveco)の世界への発信】</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b>  2/02 新宿パークタワー3階 OZONE  -04 JAPAN BRAND EXHIBITION 出展  2/06 福田町商工会  第3回福田 JAPAN ブランド委員会・講習会  講習テーマ「イタリアの繊維産業の現状と戦略」  講師 静岡県立大学経営情報学部助手 松本敦則 氏  2/17 浜松駅ビル メイワン8階エアロホール  東海文化専門学校ファッションショー協力 solbreveco 素材提供  2/19 福田町商工会  第4回専門家委員会議  2/26 福田町商工会  第5回専門家委員会議</p>

15.	<p><b>一宮商工会議所【JB(ジョイント・尾州)ブランド構築事業】</b></p> <p>&lt;今月の事業実施状況&gt; 2/4～9に、素材開発しました2008SSJBテキスタイルコレクション11社116点を、パリ、ミラノの顧客を中心に提案活動をいたしました。</p> <p>&lt;担当者のコメント&gt; 現在、多くのお客様から多数のサンプルオーダーをいただいております。順次、迅速に対応しております。今後、日本のお客様に対しましても、こうした欧州での評価を踏まえ、ご提案をすすめてまいります。</p>
16.	<p><b>有松商工会【創造と進化～有松鳴海絞りブランド～】</b></p>
17.	<p><b>高山商工会議所【「飛騨春慶のある生活提案」によるブランド育成事業(リビング編)】</b></p>
18.	<p><b>紀北町商工会【JAPANブランド ザ たべきり】</b></p> <p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>■ 専門家招聘 当紀北町へ商品開発専門家を招聘。 ● 前回(平成19年1月11日)の結果を参考に、新しい製造工程の導入による試作品開発と新メニューの試作品開発を実施する。 ● 平成19年2月1日(木)・2月2日(金) 庄司 仁 氏(商品開発)</p> <p>■ 専門家招聘 当紀北町へデザイン専門家を招聘。 ● JAPANブランド「きほく」のパッケージデザインコンセプトを決めるため、紀北町の視察及び当商工会とミーティングを行った。 ● 平成19年2月5日(月)・2月6日(火) 関和 孝司 氏(デザイン)</p> <div data-bbox="1276 784 1444 974" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="957 985 1452 1355" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">試作品テスト</p> <p>&lt;担当者のコメント&gt;</p> <p>■ 商品開発専門家招聘 ● 新しい製造工程の発見により既存商品の課題解決と商品の品質向上に繋がったことは、本事業の推進に大きな力になると確信した。</p> <p>■ デザイン専門家招聘 ● 関和孝司氏の町視察と現場でのミーティングによりJAPANブランド「きほく」のロゴとデザインコンセプトが確定する。こちらも本事業の推進に大きな力になることは間違いないと確信する。</p>
19.	<p><b>輪島商工会議所【「出会い」創造プロジェクト—輪島から感動を伝えたい—】</b></p> <p>&lt;今月の事業実施状況&gt;</p> <p>&lt;企画展の実施&gt; 期 間 2月9日～15日 タイトル The exhibition of URUISHI ware (Wajimanuri) ~“ROIRO” technique~ &lt;概要&gt; 輪島塗の中で、沈金・蒔絵とは異なる加飾技術の呂色をテーマに特色のある若手の商品をPRした。</p>

◆輪島塗呂色職人



ペンダント



ブレスレット(漆器)



小皿(乾漆)



小皿



升井 克宗 氏



丸井 聡 氏

期 間 2月24日～3月6日

タイトル 2007 Spring Fair

<概要> (株)まちづくり輪島は、集客力を高めるため、輪島商工会議所と協力し、スプリングフェアを開催、新しい商品の展示や関連のある品を展示した。

また、3月以降はJAPANブランドの補助対象ではないが、ジェトロ主催のNY食文化展が、3月4日～6日の3日間、NYジャピッツセンターで開催された。輪島商工会議所は、食関連で石川県ブースに出展、輪島塗のブランドをPRすると共に、常設展示場を紹介するブランドの発信を行った。

常設展示来場者数

2月 428人

20. 能登町商工会【『能登の醸し』ブランド発信事業】

<今月の事業実施状況>

- 事業推進会議の開催
- 展示会出展、「いしり」ディナーショー開催の準備  
現地協力者との連絡調整(参加者確認、メニュー決定、プログラムなど)  
海外用パンフ、ラベル、レシピの準備 等
- 普及・PRの実施  
民間テレビ局取材協力、いしりマップ作成、いしり差し作成

<担当者のコメント>

日本の食文化普及にあたり、これまではいろいろな団体が個々に取り組んできたが、これからは情報を共有して力を合わせることが重要である。今回のようにフードショーにジェトロが大掛かりな「ジャパン・パビリオン」を出展、さらに県が中心となって石川県ブースの設置。時期を合わせてNY市内で「日本食フェスタ」「日本食シンポジウム」「日本食レストランウィーク」など複数の関連イベントを一斉に開催し、より大きなインパクトを与えることができると思われる。

食文化を広めるにはメディアやシェフといった海外フードビジネス界の協力と理解を得ることと、一般の人々への継続的なPR活動が欠かせない。そのためには米国でのネットワーク構築が最重要課題であると思われる。ここ2年間の成果として現地NPOと協力関係が持てたことは非常に大きな成果であると思われる。

## 21. 山中商工会【YAMANAKA ブランドの確立】

### <今月の事業実施状況>

- 2月2日 NHK 総合テレビ「ニュースウオッチ9」で NUSSHA 事業を紹介  
2月2日 JAPAN BRAND EXHIBITION 出展(2/02~2/04 新宿 OZONE)  
2月5日 海外向け NHK 国際放送「ニューストウディサーティミニッツ」で NUSSHA 事業を紹介  
2月7日 “メイドインジャパン”ブランドによる「和モダン」ギフトコレクション出展(2/07~2/14 新宿 小田急百貨店)  
2月13日 東京インターナショナルギフトショー出展(2/13~2/16 東京ビッグサイト)  
2月28日 NY大西ギャラリーでの山中漆器「GENUINE JAPAN Yamanaka Lacquer Ware」  
展示会(3月1日~3日)に向け日本を出発。3月4日~6日は石川県との共同で国際  
レストラン・フードサービスショー 日本ブースに出展。

### 1月の NUSSHA 製品掲載誌

- ・十勝毎日新聞、陸奥新報、常陽新聞(2007年1月1日)
- ・岩手日々、長野日報(2007年1月9日)
- ・苫小牧民報(2007年1月13日)
- ・日経トレンディ4月号(2007年3月3日発売 (株)日経ホーム出版社)

### <担当者のコメント>

1~2月は春夏向けの展示会シーズンであり、NUSSHA ブランドも国内3カ所の出展を行った。エンドユーザーからの評価は概ね好評であり、また NHK などメジャーなニュース取材を受ける機会となり広報面での大きな収穫が得られた。  
伝統的な工法による山中漆器の展示会を3月にNYで行う。既にジャパンブランドに参加した蒔絵作家の一人がNYにてギャラリーとの専属契約を結ぶに至っている。このNY展示会により広く山中漆器の素晴らしさを伝えたい。

## 22. 鯖江商工会議所【めがねのメッカ福井県鯖江市「THE291(フクイ)」のブランド展開】

### <今月の事業実施状況>

- 2月27日(火) 3時~プロジェクト委員会を開催。新商品開発の最終確認とホームページ改修の最終確認を行なった。また、田中コーディネーターには、平成19年度の同事業の方向性を指導してもらった。  
2月2日(金) JAPAN ブランドエキシビジョン視察  
2月22日(木)~23日(金) 関西中小企業ものづくり展に参加

### <担当者のコメント>

何度も練り直した結果、昨年よりもいいデザインのフレームがそろった。この商品を国内アンテナショップや海外展示会で展開して反応を見てみたい。ブランドラインをより明確にして次年度につなげたい。

## 23. 京都商工会議所【KYOTO PREMIUM】

### <今月の事業実施状況>

- 2/2~4 JAPAN ブランドエキシビジョン(日商・全国連他主催)出展  
2/13~16 第63回インターナショナル・ギフトショー(ビジネスガイド社主催)招待展示  
2/13 第6回ワーキング委員会・第3回プロジェクト委員会開催  
・事業総括および今後の事業展開について討議した。

2/15～3/6 国内凱旋展示「KYOTOPREMIUM×  
OZONE」開催  
2/22～23 関西中小企業モノ作り展(中小企業基盤整  
備機構近畿支部主催)出展

KYOTO PREMIUM  
×  
OZONE  
(2/15～3/6)



<担当者のコメント>

・海外からの引き合いや商談が進展するにつれて、受注、流通、決済、アフターフォロー等の海外ビジネスにおける体制・スキルの不備が現実的な課題として顕在化してきている。  
・二月は、海外展示会で発表した商品のブーメラン効果を左右する重要な時期であるが、補助事業の決算締めのため、大掛かりな事業実施が難しかった。

24. 京都府商工会連合会【丹後テキスタイル】

25. 一宮町商工会【～Kosai Aroma～香りの文化を演出し「あわじ島の香司」ブランドの確立】

<今月の事業実施状況>

- ・展示会出展  
2/13～2/16 東京ギフトショー  
2/22～2/23 関西中小企業モノ作り展 2007
- ・パリ市内における「あわじ島の香司」キャンペーン  
2/19～1ヵ月間 4区のマレ地区の南に位置するインテリアショップ「7th sense」にて開催
- ・「あわじ島の香司」手提げ袋及び包装紙作成  
展示会や販促用に「あわじ島の香司」のロゴマークをデザインした手提げ袋(大小2種類)と包装紙を作成
- ・「あわじ島の香司」商品陳列台作成



あわじ島の香司キャンペーン  
(パリ市内)

<担当者のコメント>

国内の展示会にも出展することにより産地の認知度も上がり商談件数も増えてきた。今後の販売計画も十分に検討することが必要である。来年度事業についても今年度の成果をふまえて更なる飛躍を目指す。

26. 御坊商工会議所【木の国「置き和室」国際ブランド化プロジェクト】

<今月の事業実施状況>

平成19年2月度は、事業の総括の月だけに、まだ遣り残している事業課題に鋭意取り組んだ。海外展示では、展示会成果のレポート化やマーケティング成果のまとめに取り組む。ジェトロ・パリ展示は、レポートや製品アンケート評価調査集計も完了し、ほぼ総括が終っている。ロス展示については、若干遅れているが、3月中に総括が終予定。今後、海外展示会の成果を踏まえ、海外戦略の方向付けが重要になる。

マーケティング華道では、テスト導入も終了し、各導入施設から製品についてのアンケートを得ている。これらの分析も、ほぼ終了している。家具インテリアルート開拓へ活用する新製品パンフレットも完成した。

これらの本年度事業の成果を活かして、本格的な販売(ビジネス)への将来マーケティング戦略も検討する。

事業の最終総括として、委員会での事業報告のため、成果報告書の作成にも入る。同時に、来年度の本格的ビジネスへ向けて、地元での組織化の参画公募や組織形態の検討も進める。

	<p><b>&lt;担当者のコメント&gt;</b>  2年目の事業も最終月になり、ほぼ当初予定した事業内容の大分部こなすことができたと思われる。一部、ロス関連の海外展示レポートや総括を残しているが、今後は、来年度の本格的なビジネス展開へ向けて、委員会参画事業所をはじめとして、地元事業所への働きかけを進め、会議所の事業から、本来の意味での地元事業所のための事業として、シフトをはかっていく必要がある。</p>
27.	<p><b>松江商工会議所【NEW 松江菓子海外市場開拓プロジェクト】</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b>  (1)8日 実行委員会 奈良井コーディネーター出張報告、来年度事業について、外国人記者クラブ主催「松江ナイト」企画について  (2)8日 菓子職人技術交流会 来年度新商品開発、バレンタインディー・桜をテーマに作品づくり  (3)15日 実行委員会 三越出店について、販売体制について、今年度補助対象事業決算について  (4)16日 菓子職人技術交流会 来年度新商品開発、試作品持ち寄り相互評価、検討、新年度対策協議  (5)20日 販促担当者会議 三越出店について、協働販売店舗について、来年度事業対策について  (6)23日 実行委員会 三越出店について、販売体制について、外国人記者クラブ主催「松江ナイト」</p> <p><b>&lt;担当者のコメント&gt;</b>  外国人記者クラブ主催「松江ナイト」は、選挙がらみで記者発表の予定が入りこちらの日程と合わなくなったので急遽延期とした。</p>
28.	<p><b>府中商工会議所</b>  <b>【FUTON-STYLEによる府中家具のブランド構築事業(ベッドルームのトータル化事業)】</b></p>
29.	<p><b>熊野町商工会【「FU-DE」世界的ブームの創出。みんなで描こう！世界のスマイルフェース】</b></p>
30.	<p><b>高松商工会議所【「6jo」(ロクジョウ)ブランド確立事業】</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b>  JAPANブランド育成支援事業  暮らしを楽しくする道具づくりをコンセプトに開発した「6jo」ブランド商品の巡回展「欲しかったモノできた展」を開催</p> <p>◆巡回展示会「欲しかったモノできた展」  日時:平成19年2月2日から4日までの3日間  場所:新宿パークタワーホール  日本商工会議所が主催するJAPANブランドエキシビジョンに9名のクリエイターが開発した代表作品9点を出展。</p> <p>◆巡回展示会「欲しかったモノできた展」  日時:平成19年2月7日から12日までの6日間  場所:(株)モリスゲ福岡ショールーム  来場者:約300人  9名のクリエイターが開発した作品約100点を展示。  百貨店関係者、専門店関係者、建築設計関係者並びに一般消費者等のご来場があり、高い関心と評価を得て商談を行った。</p>

	<p>◆巡回展示会「欲しかったモノできた展」  日時:平成19年2月21日から27日までの7日間  場所:岩田屋百貨店福岡天神本店  来場者:約1,000人  9名のクリエイターが開発した作品約100点を展示。  百貨店入店客を中心に専門店関係者、建築設計関係者等のご来場があり、高い関心と評価を得て商談を行った。</p>
31.	<p><b>東かがわ市商工会【市場性を重視した試作品から商品への展開を図り、ブランドの確立と、メーカーと市場を繋ぐシステムの構築】</b></p> <p>＜今月の事業実施状況＞  <input type="checkbox"/>第2回認証制度委員会(2/1)  新試作品の認証について  ・10点の試作品を実際に見て検討していただき、全員の賛同により全商品が認証された。</p> <p><input type="checkbox"/>株小田急百貨店プライベート展示会  開催日程:平成19年2月7日～14日  開催場所:小田急百貨店新宿店11階催事場</p>
32.	<p><b>福岡商工会議所【21世紀博多織 JAPAN ブランド】</b></p> <p>＜今月の事業実施状況＞  2月4日から1週間、フランス・パリとイタリア・ミラノを訪問。  これに先立ち、事前の情報収集、博多織の認知度アップ、欧州における有効な訪問先の確保のため、パリで開催されたメゾン・エ・オブジェ(1月25日～31日)にも出展。  パリでは、福岡県フランクフルト駐在事務所の仲介などにより、博多織のサンプルを持ってブランドメゾンや高級オートクチュールデザイナーその他ファッション関係者を直接訪問。ミラノでは、伊藤忠イタリアの仲介でショールームやショップなどを訪問。博多織に対する高い評価が得られ、早速サンプル提供や見積もりの依頼が寄せられている。さっそく要求された仕様でサンプル生地を制作し、2月末までにパリに発送した。</p> <p>2月23日、推進委員会・幹事会合同会議を開催、18年度事業報告を行い、19年度事業に対する提言をいただいた。</p> <p>＜担当者のコメント＞  今後、欧州において具体的にビジネスを展開するためには、現地に拠点を置くか、もしくは現地で動いてくれる販売代理人がどうしても欠かせない。  また、今回の訪問でコンタクトが取れた現地のコンサルタントから企画・見積もりなどを出してもらい検討しているが、英語による交渉のため苦労している。  ファッション業界の商慣行を含め、現地の事情に詳しく、外国とのコミュニケーション、知財権に関するアドバイス、契約など商行為全般に関して、いつでも相談できるような方が、地元にいればと思う。</p>
33.	<p><b>大川商工会議所【大川家具ブランド確立(新ブランド開発)事業】</b></p> <p>＜今月の事業実施状況＞  2月5日 事業所会議の開催(パリ反省会)。  2月6日 ワーキンググループ会議の開催。海外展示会報告等を行う。  2月19日 事業所会議の開催、次年度の事業についての検討を行う。  2月20日 事業報告書の原稿提出を受け、印刷を行う。また、海外展示会報告書の作成を行う。  2月28日 事業報告書の納品。</p>

	<p><b>&lt;担当者のコメント&gt;</b>  海外展示会出展の成果を受けて、報告書の作成や次年度の事業展開について、協議を行う。  海外展示会の反省として、来場者が少ない展示会への出展を行ったことから、次年度は多くの来場者が見込まれる展示会への出展を行うことと、来場者の反応の良かった製品や悪かった製品を分析して、次年度以降の輸出の足がかりとしたい。  今年度の JAPAN ブランド事業は2月末で完了するが、海外展示会への参加によって、事業所の意識の高まりが感じられ、本事業への参加姿勢がより積極的になってきた。</p>
34.	<b>広川町商工会【古くて新しい！新風久留米餅ブランド化事業】</b>
35.	<p><b>苓北町商工会【CERAMICA AMAKUSA 天草陶石・陶磁器ブランドプロデュース事業】</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b>  ○2月2日(金)～4日(日)「JBエキシビション」に出品。  場所:東京「新宿パークタワーホール」、主催:全国商工会連合会  JB事業試作品(製品)の合同展示会。  アズレージョ(美人画陶板4種類)と照明2種類を出品。</p> <p>○2月27日(火)～3月4日(日)「天草陶磁器展」に出展  場所:熊本県伝統工芸館、主催:天草陶磁振興協議会  アズレージョ(美人画陶板4種類)と照明を展示。また、JB事業の取組みをパネルで紹介した。</p> <p><b>&lt;担当者のコメント&gt;</b>  今後の事業継続については、諸々の課題を見ながら検討中。何らかの継続は不可欠と認識。</p>
36.	<b>大分県商工会連合会【Harb&amp;Harvest Oita プロジェクト】</b>
37.	<p><b>鹿児島県商工会連合会【薩摩が誇る美と技のコラボレーション】</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b>  2月17・18日の2日間、東京都千代田区有楽町のかごしま遊楽館、鹿児島ブランドショップにおいて展示会を開催。バイヤー・デザイナー・関係者18名、一般客46名、合計64名訪れた。また、デザイナーの山川紀子氏と平野傑氏を招聘し、直接デザインの指導を受けた。  2月26日に第3回実行委員会並びに第7回ワーキング委員会を開催し平成18年度事業について報告。ヨーロッパでは日本の伝統工芸品には強い関心を示し、大島紬・薩摩切子とも高い評価を得た。</p>

# 平成18年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告 ブランド確立支援(1年目)案件:2007年2月分

番号	実施団体名 / 今月の事業実施状況 / 担当者のコメント
1.	<b>札幌商工会議所【スイーツの街・札幌 ブランド発信事業】</b>
2.	<b>盛岡商工会議所【南部鉄器フォー・ユーロ・ブランディング事業】</b> <b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b> 新製品のデザインを依頼したフィンランドのデザイナー、タウノ タルナ氏のデザインを基に試作担当企業により、フィンランドデザインによる南部鉄器の新製品の試作を行なった。 試作品は、鍋5アイテム、グリドルパン4アイテム、スープボール2アイテムの11アイテムである。 製法別では、生型製品(マスプロ製法)7アイテム、焼型製品(伝統手法)4アイテム、ターゲット別ではプロユース製品(ホテル・レストラン等での業務用)が、5アイテム、ファミリーユース製品(一般家庭用)が、6アイテムである。 ただし、ターゲット別は厳密な区分ではなく、プロユースを想定している製品でも料理好きな人、ある程度高価でも品質の良いものを購入しようとする人には、ファミリーユースとしても購入・使用されることを期待している。
3.	<b>菟田野町商工会【UTANO ブランドの創出～毛皮・鹿革を活用した地域ブランド構築プロジェクト】</b>
4.	<b>泉佐野商工会議所【泉州こだわりタオルブランドの構築】</b>
5.	<b>神戸商工会議所【神戸ブランド Meets 上海】</b> <b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b> 神戸ブランド Meets 上海 舞台本番 神戸ブランドのショー・ブースの舞台となる「神戸コレクション」が開催された。 日 時:平成 19 年 2 月 10 日(土)15:30～19:00 場 所:上海・正大広場 出展企業: ショー(株)イズム (Dear Princess, B Donna)、(株)ビッキー (VICKY, QUEENS COURT)、(株)ワールド (INDIVI) ブース(株)ワンダーフォー (SESTO) (株)パーテクス (Pink noise)、(有)イソワパールイースト (ISOWA PEARL GALLERY) 入場者:2,000 名  第2回「神戸ブランド Meets 上海」プロジェクト運営委員会 委員は、(財)神戸ファッション協会、日本ケミカルシューズ工業組合、行政機関などから選出している。舞台の本番当日から本事業の終了期限までの日数が少なく、委員全員の日程を調整することが困難だったため、事務局が各委員を訪問し、持ち回り形式で事業報告を行った。 日 時:平成 19 年 2 月 22 日(木)～2月28日(水)の期間 場 所:各委員の事務所 内 容:(1)「神戸ブランド Meets 上海プロジェクト」実施結果について (2)意見交換 (3)その他



神戸ブランド Meets 上海

**<担当者のコメント>**

多少のトラブルはあったものの、来場者数は2000名にも及び、大盛況となった。神戸ブランドのPRも効果的に行うことができたので、来場者の反応や評判もよく、開催終了後も現地のネット上や業界内でも話題となっている。

今後のビジネスへの成果も期待できそうである。

**6. 今治商工会議所【Imabari タオルプロデュース ～「新 Towel ライフ」の演出～】**

**<今月の事業実施状況>**

今治タオルプロジェクトプレス発表会 / 懇談会

日時:平成19年2月15日(木)14:00～16:00

場所:スパイラル8階(東京都港区南青山5-6-23)

今治タオルプロジェクトプレス発表会

次第:司会 村上好胤

1. 開会
2. 主催者挨拶 今治商工会議所会頭 檜垣俊幸
3. 関係団体代表挨拶 四国タオル工業組合理事長 藤高豊文
4. ロゴマーク発表 (株)サムライ代表取締役 佐藤可土和
5. JAPANブランド育成支援事業の概要説明  
インタープランニング(有)代表 取締役富山達章
6. 新商品の発表  
アッシュコンセプト(有)代表 取締役名児耶秀美  
ひびのこづえ事務所代表 ひびのこづえ

今治タオルプロジェクトプレス懇談会

1. 今治地域の紹介(パネル展示)
2. タオル産地の紹介(パネル展示)
3. 品質・技術の紹介(サンプル)
4. 今治タオル見本帳(サンプル)
5. 新商品紹介(サンプル)

今治タオルプロジェクト展vol.1実施報告書

日時:平成19年2月15日(木)～2月19日(月)11:00～20:00

場所:スパイラル1階ショウケース(東京都港区南青山5-6-23)

展示品:

<ひびのこづえ、丸栄タオルコラボ作品>

1. バスローブ
2. パジャマ
3. パーカー
4. 細身パンツ
5. タンクトップ
6. タブリエ
7. キャップ
8. バッグ
9. バスタオル
10. フェイスタオル
11. ハンドタオル

<今治生まれの白いタオル> 吉井タオル(株)製作

1. バスタオル
2. フェイスタオル
3. ハンドタオル

**7. 中芸地区商工会【「魚梁瀬(やなせ)杉」再生プロジェクト】**

**<今月の事業実施状況>**

2月9日～13日 International Frankfurter Messe Ambiente への出展

14日・15日 市場調査(ベルリン・フランクフルト市内ショッピング)

**<担当者のコメント>**

海外の価格設定が非常に難しかった。

展示会への輸送の勉強が必要。

# 平成18年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告

## 戦略策定支援(0年目)案件:2007年2月分

番号	実施団体名 / 今月の事業実施状況 / 担当者のコメント
1.	<b>能代商工会議所 (木材製品)</b>
2.	<p><b>宮城県商工会連合会 (木地玩具、漆器の融合)</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b>            2月16日(金)【ブランドセミナー】            工人のみならず、地域住民にも本事業での取り組みについて広く知ってもらうためのセミナーを開催した。ジェトロ仙台・土橋総括係長より「ジャパンブランド戦略とその取り組みについて」と題しご講義を頂戴した後、「鳴子地域における木地玩具と漆器を融合させた新しいブランド戦略について」と題して、ワークショップ委員長である宮城教育大学の桂教授よりご講義を頂戴し、今回ご出席いただいた工人及び一般会員の方々に、ブランド戦略の意義及びその進め方について周知することで、ブランド戦略に関する共通認識を醸成するとともにブランド確立に向けての意欲の喚起に資した。</p> <p>2月24日(土)【第5回ワークショップ】            事業報告書(案)並びに次年度の事業について協議を行った。</p> <p>2月24日(土)【工人とワークショップ委員との懇談会】            本事業への取り組みを本事業に携わるメンバーのみならず、広く工人に対し理解していただくことを目的にワークショップ終了後開催した。            懇談に先立ち事務局より、本事業の概要及び今年度の鳴子地域の「木地玩具と漆器の融合」をテーマとした戦略策定事業の取り組み、そして次年度の取り組みについて別紙資料に基づき説明を行った後、宮城教育大学・桂教授が中心となり策定した本事業のコンセプトを基にして懇談を行った。</p> <p>2月25日(日)【第3回戦略策定委員会】</p> <p><b>&lt;担当者のコメント&gt;</b>            次年度以降の取り組みに向けての工人の意欲の喚起を促す上で、上記懇談会は有意義なものとなった。但し次年度事業の開始までには時間があるので、その間もこうした懇談の場、特に木地玩具協同組合との懇談の場が必要であると感じた。</p>
3.	<p><b>梁川町商工会 (ニット製品)</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b>            2月23日から27日にかけて専門家招聘 リュドミラ・ナルソヤン氏            23日 ニット工場・染め工場視察 伊達市長表敬訪問            24日 ニットファッションセミナーの開催 参加者約110名            25日 伝統工芸視察            26日 プリーツ加工工場視察</p>
4.	<b>足利商工会議所 (雲井織)</b>
5.	<b>鹿沼商工会議所 (建具)</b>



ブランドセミナー(2/16)

## 6. 糸魚川商工会議所（ヒスイ）

### <今月の事業実施状況>

2/13 第 10 回ヒスイブランド推進委員会

(社)日本ジュウリーデザイナー協会の三木会長を招き 委員会懇談会にアドバイスをを得る。

(1)ブランド化事業の計画 最終検討の第 3 回

・糸魚川とヒスイの関わりについて歴史的観点から報告書冒頭の文書を副委員長の土田氏に作成してもらい、その内容を検討。委員会全員了承。

(2)ブランド化に向けて来年度の事業について検討。

・次年度事業の中で JJF の展示会に出展するが、専門家の三木氏からひとコマでは少ないとの意見あり。

今回は出展ノウハウの蓄積のためなので、次回以降規模拡大していく事になった。

・製品の試作製造

三木氏より常にデザインの新しい物でなくてはジュエリーの世界で認められない。デザイナー養成に力を入れてほしい。とのアドバイス。

(3)本日の業者懇談会とデザインセミナー日程確認について

・別紙日程に沿って実施。事業については事務局。

(4)次回委員会について

・2月26日

2/13 ヒスイ関連業者懇談会

・ジャパンブランド事業「糸魚川ヒスイ」ブランド化推進委員会の事業進捗状況について報告。

・今後のブランド化の方針と具体的な取り組み計画の概要について説明。

・事業推進への協力依頼。

出席業者から特に異論なし ジュエリーショーには是非同行したいとの希望ある。

2/13 ジュエリーデザインセミナー

・国内外のジュエリーデザインの現状について委員と市内関連業者

講師 (社)日本ジュウリーデザイナー協会

会長三木 稔氏

新しいブランド構築のため新しいブランド名かニューキャッチフレーズ必要。中国とは違った方向性をもって表現方法の検討。EU は関税で不利。当面香港を海外展示会の機会とすべき。3年継続出展で成果出るはず。

三木氏の創作活動、キャドワーク、デザイン協会の紹介。



ジュエリーデザインセミナー

2/26 第 11 回ヒスイブランド推進委員会

(1)ブランド化に向けて来年度の事業について検討 その 2

・懸案の実施団体の設立について。株式会社方式か、協会か、会議所なのか検討する。

・展示会は当面東京の JJF だが海外へはどうするか。ヨーロッパ、香港、上海、大連など検討。

・新製品の製作スケジュール立案。8月の JJF を目標に依頼。

・国内での宣伝プロモーションについて。追加考案の必要性検討する。

(2)報告書最終検討

・内容再確認。固有名詞、人名の取り扱い。事業報告書の加入する。

・印刷月末早ずり分完成。ライター、印刷業者との最終調整事務局にて行う。

	<p><b>&lt;担当者のコメント&gt;</b> 市内ヒスイ関連業者との懇談会で、いかに前向きに意見集約ができ、協力を得ていくかが課題。</p>
7.	<p><b>甲府商工会議所（宝飾品）</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b> 委員会</p> <p>1. 戦略審議セクション会議 第7回 日時 平成19年2月16日(金)13:00 場所 甲府商工会議所 401会議室 出席者 23名 内容 1)次年度の具体的取組についてについて 2)その他</p> <p>2. 戦略策定セクション会議 第13回 日時 平成19年2月8日(木)10:00 場所 甲府商工会議所 202 会議室 出席者 9名 内容 1)第7回審議セクション会議への提案事項について (1)次年度の具体的取組について 2)その他 第14回 日時 平成19年2月16日(金)10:00 場所 甲府商工会議所 202 会議室 出席者 12名 内容 1)第7回審議セクション会議への提案事項について (1)次年度の具体的取組修正案について 2)研磨・彫刻業界とのインタリオに関する意見交換 3)その他 第15回 日時 平成19年2月28日(水)10:30 場所 甲府商工会議所 202 会議室 出席者 9名 内容 1)成果報告書について 2)18年度戦略策定事業の総括につい</p> <p><b>&lt;担当者のコメント&gt;</b> 報告書も完成し、期待どおりの戦略策定ができたと思う。</p>
8.	<p><b>静岡商工会議所（家具）</b></p>
9.	<p><b>豊橋商工会議所（佃煮）</b></p>
10.	<p><b>瀬戸商工会議所（窯業）</b></p>
11.	<p><b>蒲郡商工会議所（繊維製品）</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b> ・H19.2.6 専門家メンバー3名(杉山哲三・今野文雄・佐口昌司氏) 事業遂行打合せ。 ハイムテキスタイル展視察報告書作成、JAPANブランド育成支援事業調査報告書の作成。</p>

・H19.2.12 専門家メンバー3名(杉山哲三・今野文雄・佐口昌司氏) 事業遂行打合せ。  
ハイムテキスタイル展視察報告書作成、JAPANブランド育成支援事業調査報告書の作成。

・H19.2.22 「ハイムテキスタイル展視察報告  
会開催」

日本テキスタイルデザイン協会 理事 杉山哲三  
氏 理事 今野文雄氏 同 佐口昌司氏  
ドイツで開催の国際見本市「ハイムテキスタイル  
展視察」の視察報告をパワーポイントにて説明し  
た。

出席者 25名



ハイムテキスタイル展視察報告会

・H19.2.22 「JAPANブランド育成支援事業  
戦略策定支援事業 事業報告会開催」

平成18年度JAPANブランド育成支援事業 事業報告会  
出席者 22名

## 12. 白川村商工会 (薬草・山野草)

### <今月の事業実施状況>

16回専門委員会 : 推進体制、ブランド収支について

17回専門委員会 : アクションプログラムについて(1)

18回専門委員会 : アクションプログラムについて(2)並びに成果と課題

2回事業委員会 : ブランド戦略の展開方針並びに推進体制について

3回事業委員会 : ブランド戦略の最終検討並びにブランドセミナーを開催

## 13. 高岡商工会議所 (銅器・漆器)

### <今月の事業実施状況>

国内市場調査 2月15日(木)~16日(金)2日間 訪問先:東京 (参加者数 6名)

1日目 ブランド店ウォッチング (1)AXISビル リビングモチーフ店(六本木)、(2)ルイヴィトン  
本店(原宿)、(3)アルマーニCASA(原宿)、(4)エルメス本店(銀座)、(5)ティファニー本店  
(銀座)

2日目 (6)「第63回 東京インターナショナル ギフト・ショー」

海外市場調査 2月17日(土)~22日(木)6日間(移動:3日間) (参加者数 7名)

訪問先:イタリア ミラノ(当事業専門家 伊藤節・志信氏がコーディネーター)

1日目:2月18日(日) Studio Ito Design

2日目:2月19日(月)

(1)Matteo Ragni(マテオ ラーニ)氏 最年少でゴー  
ルデンコンパスを受賞した若手プロダクトデザイ  
ナー

(2)Lia digregorio(リア・ディグレゴリオ)氏 ジュエ  
リーデザイナー

(3)Luca Scacchetti(ルカ スカケッティ)氏 イタリア  
を代表する建築家、デザイナーの大御所

3日目:2月20日(火)

(4)Giulio Ceppi(ジュリオ チェッピー)氏 建築家、  
プロデューサー



海外市場調査  
Luca Scacchetti 氏訪問

	<p>(5)Paolo Rizzato(パオロ リッツアット) 氏 イタリアを代表する建築家、デザイナーの大御所</p> <p>(6)Emmanuel Babled(エマニュエル バブレ) 氏 小物では抜群のセンスを発揮するフランス人デザイナー</p> <p>国内・海外市場調査により、ブランド意識の共有及びブランド戦略策定への情報収集(高岡の業界が持つ技術・技能は「希少で高級であり魅力がある」との評価等)を実施し、以下の戦略を策定した。</p> <p>第2回高岡ブランド運営委員会・第3回高岡ブランド戦略会議 合同会議 2月27日(火) 場所:高岡商工ビル 当所副会頭、業界関係者、行政支援機関、富山大学芸術文化学部(専門家)の委員等 29名の出席にて、事業報告、高岡ブランド戦略について協議し、ブランド戦略をまとめた。</p>
	<p><b>&lt;担当者のコメント&gt;</b> 国内、海外市場調査を行い、高岡の伝統産業の強みや製品作りの方向性等を確認し、合同会議にてブランド戦略をまとめるに至った。</p>
14.	<p><b>大野商工会議所 / 勝山商工会議所 (醗酵食品)</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b></p> <p>1. 委員会の開催</p> <p>(1) 2月26日 推進会議の開催 内容 報告書の取りまとめと次年度以降の取組みについて協議を行う。</p> <p>(2) 2月27日 検討委員会の開催 内容 報告書の取りまとめと次年度以降の取組みについて協議を行う。</p> <p>2. 国内調査の実施 2月2日 JAPAN ブランドエキビジョンへ事務局により調査を行う。</p> <p><b>&lt;担当者のコメント&gt;</b> 次年度以降の具体的な取組みについて関係者合意を得る事が出来、平成19年度も JAPAN 育成支援事業に提案することとなる。</p>
15.	<p><b>鳥取県商工会連合会 (インテリア)</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b></p> <p>2月15日(木) 「第5回参画事業者会議」開催 インテリアメーカーとタイアップした商品開発、流通ルートの確立について協議。</p> <p>2月23日(金) 「第6回参画事業者会議」「第3回戦略策定委員会」開催 INABAブランドのコンセプト、次年度以降の取組みについて協議。</p>
16.	<p><b>新市商工会 (インテリア)</b></p>
17.	<p><b>三加茂町商工会 (木製品)</b></p>
18.	<p><b>五十崎町商工会 (和紙)</b></p> <p><b>&lt;今月の事業実施状況&gt;</b> JAPANブランド事業報告書の作成 ・事業の決算および報告書作成</p>

### <担当者のコメント>

先月、委員の皆さんに確認いただいた、報告書の原案に修正を加え、最終的な形で完成させた。

あらためて、五十崎和紙を事業としてどのような方向へ進めるか、どういう形で残していくか、文字におこすことで、次年度事業への取り組みを再確認した。

委員さんの活動は、先月でいったん終了したが、次年度もJAPANブランド事業1年目採択の有無に関わらず、「五十崎和紙」をブランド(産業)として展開させていくため、同様の活動をしていただく予定である。

また、地元事業所の協力(モノ・人)を得て、界限づくり委員のメンバーを中心に、大型和紙の試作も引き続き実施していくことも決まっており、完成が期待される。

協議・検討を続けていくことを再確認しあった。

## 19. 香美市商工会 (刃物、農機具)

### <今月の事業実施状況>

・海外視察報告 2班に分かれて実施した見本市視察報告を行う。

(1)ドイツ(見本市アンビエンテ及び専門店・量販店の報告)

報告書に従ってプロジェクターを使って説明する。また、見本市及びドイツ国内で集めてパンフレット等で商品の確認をする

(2)フランス(見本市メゾン・エ・オブジェ及び専門店・量販店の報告)

ドイツの報告と同じくプロジェクターを使って説明する。また、見本市及びフランス国内で集めてパンフレット等で商品の確認をする。フランスはコーディネーターも同行したのでコーディネーターが作成した報告書の説明も同時に受ける。

・コーディネーターから出された最終の提案書の説明を受ける。

具体的な案が出てきたが、全員が諸手を挙げて賛同できるまでの案ではなかったようで資料等を持ち帰り再度検討する結果となった。

## 20. 大木町商工会 (花莫莖)

### <今月の事業実施状況>

(1)JAPANブランド専門部会合同会議(流通、市場開拓・生産、デザイン開発)を2月9日(金)

PM3:00から開催し、佐々木、石橋部会長あいさつをし、引き続き、協議事項に入る。

前回(1/17)の会議の討議内容を踏まえて、清須美・市川先生提案の提案書(案)を清須美先生より説明をし、各委員、提案書(案)の協議をし、「日本生産という表示の仕方は、国産・純国産とは表示できない」と言う表示の問題がある。又「売れる商品を立ち上げる力がブランド力である」と言う。意見等活発に出され提案書(案)は了承された。

又、この事業は、2月末日で終了し、3月7日迄に全国連に報告と言うことで了承された。

次回の会議を2月26(月)に、実行委員会(PM1:30~)・運営委員会(PM3:30~)と決定し、会議の審議は終了した。(PM3:00~PM5:10)

(2)J-ブランド実行委員会(第2回)を2月26日(月)PM1:30から開催し、佐々木委員長あいさつをし、引き続き、協議事項に入る。

事業報告書(案)の協議について、清須美実行副委員長より原案を説明した。

この事業は、一部の事業者のためでなく、産地を残すための目的であることが、強く求められているものであると言うこと、及び、2つの部会で審議された事項について、この報告書に盛り込んでいる。

事業報告書(案)の一部修正については、事務局一任に了承され、会議の審議は終了した。

(PM1:30~PM2:50)

(3) J - ブランド運営委員会(第2回)を2月26日(月)PM3:30から開催し、池上運営委員長あいさつをし、各委員に対してお礼を述べた。  
事業報告書(案)をJ - ブランド実行委員会 佐々木委員長より、原案を説明した。  
「中国産い草との違いは、い草の茎には、2つの系統があり、栄養茎と生殖茎との2つの茎であり、日本産は生殖茎であり、強度(耐久摩擦)が強く、弾力性に優れ、色の退色が遅く、青々しさが長く残り、品質保証が長く、保たれている」等、意見が活発に出され、報告書(案)は了承された。  
尚、事業報告書(案)の一部修正については、事務局一任に了承され、会議の審議は終了した。(PM3:30~PM4:50)

21. 小石原村商工会 (陶器)

22. 城島町商工会 (瓦インテリア、河川用環境ブロック)

23. 那覇商工会議所 / 国頭村商工会 (三線)

<今月の事業実施状況>

報告書の作成

・委員会の検討内容を含めて、本事業の報告書を取りまとめ、作成した。

委員会の実施

・第3回、第4回の委員会を実施した。第3回委員会では、報告書の素案の検討と今後の展開の議論を行った。第4回委員会では、より具体的に今後の展開について検討した。

・第4回委員会の中で、三線店側から2007年秋付近には組合を立ち上げるという発表もあり、組織化について具体的に動き出す第一歩が踏み出された。

JAPAN BRAND EXHIBITION の視察

・2月初頭に東京で開催された JAPAN BRAND EXHIBITION の視察を行った。

シンポジウムの実施

・本事業の調査結果の報告と、デザイナーの喜多俊之氏、木材の高機能化技術の専門家である杉元宏行氏を招聘して講演を行った。喜多氏からは具体的な三線の人工皮のデザインの提案があり、また杉元氏からは分かりやすい形で圧密技術の説明が行われた。

実行チームミーティングの開催

・実行チームミーティングを3回実施し、報告書に関する検討や、委員会・シンポジウムに関する準備などを行った。

<担当者のコメント>

報告書の作成により今後の展開方針がより具体的に見えてきた。またシンポジウムという機会です線店が集い交流することで組織化に向けた更なる一歩も図られた。組織化については、第4回委員会の中で組合立ち上げの意思表示が行われ、組合立ち上げが具体的な形に動き出すこととなった。今後の方向性も見えてきて、体制作り第一歩も踏み出された今、各々が今後継続的に展開され形になっていくことが望まれる。